

## 平成 25 年度 第 3 回 マザーレイクフォーラム運営委員会 議事録

日時	2013 年 6 月 24 日 (月) 18:15~21:00	
場所	滋賀県庁北新館 5-A 会議室	
出席者 (50 音順、 敬称略)	石河 康久	滋賀県琵琶湖環境部琵琶湖政策課
	井手 慎司	滋賀県立大学環境科学部
	川端 隆弘	公益財団法人 淡海環境保全財団
	北田 俊夫	NPO 法人 びわこ豊穰の郷
	佐藤 祐一	滋賀県琵琶湖環境科学研究センター
	中野 隆弘	びわ湖エコアイデア倶楽部
	野田 晃弘	NPO 法人蒲生野考現倶楽部
	松沢 松治	びわ湖の水と地域の環境を守る会
	村井 洋一	滋賀県琵琶湖環境部琵琶湖政策課
	村上 悟	NPO 法人 碧いびわ湖
	廣田 大輔	滋賀県琵琶湖環境部琵琶湖政策課
望月 孝幸	滋賀県琵琶湖環境部琵琶湖政策課	

※今回欠席（敬称略）：、伊吹美賀子（湖南流域環境保全協議会）、小林泉（滋賀県琵琶湖環境部）、関慎介（滋賀県琵琶湖環境部琵琶湖政策課）、三和伸彦（滋賀県琵琶湖環境部琵琶湖政策課）、堀彰男（滋賀県魚のゆりかご水田プロジェクト推進協議会）、山口美知子（滋賀地方自治研究センター）、渡辺維子（元：公益社団法人滋賀県環境保全協会）

### 今回の決定事項（要約）

- ・ エントリーシート・活動登録シートは 7 月中に収集する。フォーマットを修正した上で、Web サイトに掲載する。収集したシートは琵琶湖政策課で集約し、リスト化する。
- ・ シート作成依頼時に必要となる FAQ と趣意書を作成する。
- ・ 第 3 回びわこコミ会議は、大きく以下の 3 部構成とする。午前：この 1 年間の情報の共有、昼休み：パネル報告、午後：テーマ型ディスカッション（2 ターン制）
- ・ 次回運営委員会は 7/17（水）18:15 より県庁で実施する。

### 1. エントリーシート・活動登録シートについて

#### (1) シートの収集状況について

運営委員会の委員より、エントリーシート・活動登録シートの収集状況について報告がなされた。

##### 1) 収集済み、もしくは収集を進めている団体

守山ほたるの森資料館、勝部自治会、大川活動プロジェクト、エコッチやす・自然山部会、エコッチやす・まちくらし部会、エコロジーマーケット野洲の会、家棟川流域観光船、野洲市消費生活研究会、琵琶湖環境科学研究センター、地球研プロジェクト関連研究者

##### 2) 登録予定の団体

立命館守山、レイカディア大学、環境カウンセラー協会、木ノ浜資源環境を守る会、漁協（玉津・小津）、湖南流域環境保全協議会、村田製作所、TOTO、オムロン、環境フォーラム湖東、近江八幡市水

と緑の市民環境ネットワーク、ゆりかご水田協議会、おうみ未来塾、河川レンジャー、BY ネット

### 3) 今後登録依頼を検討する団体(例)

野鳥センター、針江生水の郷、山内エコクラブ、麻生里山センター、おおつ環境フォーラム、水と文化研究会、田上エコクラブ、びわこエコアイディア倶楽部、ボーイスカウト、グリーン購入ネットワーク、企業関連団体、ロータリークラブ、ライオンズクラブ、商工会

### (2) 今後の収集・活用について

- ・ シートのフォーマットについて、以下のように修正を行う。
  - エントリーシート：住所、電話、メールアドレス等について、公開の可否を選択できるようにする。また、活動団体名・代表者名といった項目が研究者のように個人で活動している人には書きづらいので、説明を補足する。
  - 活動登録シート：記入者はエントリーシートの登録を行っている人であるから、住所等の記載は不要である。また、場所をシートの最後に持って行く。
- ・ FAQ に個人情報の扱いについて捕捉する。
- ・ 8月のびわコミ会議までに情報を整理するため、7月中にシートを回収できるように依頼を進める。もちろん、8月以降も登録の依頼は継続して進めていく。
- ・ 登録を依頼する際に活用できる趣意書を作成する。
- ・ 修正したエントリーシートは、趣意書、FAQ とともに Web サイトに掲載する。
- ・ 各委員が収集したシートは、琵琶湖政策課で集約してリスト化していく。

## 2. 第3回びわコミ会議のプログラムについて

プログラムの内容について議論を行い、午前・昼休み・午後のプログラムを以下のように構成することになった。

### (1) 午前の部(10:30~12:00):この1年間の情報の共有

以下の2部構成とする。

- この1年間の琵琶湖の状況の共有
  - 琵琶湖に関する去年1年間のトピックについて報告
  - 学術フォーラムからの報告
- この1年間のマザーレイクフォーラムの状況の共有
  - 収集したシートのお披露目
  - 昨年提示したコミットメントの経過報告(会場より)

### (2) 昼休みの部(12:00~13:30(または13:15)):パネル報告

- ・ パネルを使った活動報告

- 時間は余裕をもたせ、13:15 もしくは 13:30 までとする。

### (3) 午後の部(13:30(または 13:15)～16:30):テーマ型ディスカッション

- ・ 「この指とまれ」のような形でテーマごとに参加者を募り、各テーブルで話し合う方式とする（人数に多少があってもかまわない）。
- ・ テーマは参加者が自由に企画するものと、運営委員会が今回のびわコミ会議の全体テーマにあわせて決めるものの2種類とする（ハイブリッド）。大会議室で6テーマ、中会議室で2テーマ×2部屋、合計で最大10テーマくらいを想定する。テーマは事前に募集し、決定しておく。
- ・ 各テーマテーブルには、テーマが分かるプラカードのようなものを設置する。
- ・ テーブルに参加して議論するのもよし、周りで眺めながらいろいろなテーブルを回るのもよしとする（参加者の自由）。
- ・ 2ターン制で進めるものとする。
  - 趣旨・テーマ説明（20分程度）
  - ターン1（1時間）：1回目のテーブルディスカッション
  - 休憩（20分程度）：他のテーブルの議論の経過を眺める（模造紙等に記録されたものをみる）
  - ターン2（1時間）：2回目のテーブルディスカッション
  - 感想・コミットメント発表（20分程度）：会場から感想を話してもらうとともに、各人が個人名を出して今後1年間のコミットメントを発表する。
- ・ テーブルで話し合う内容や方法、アウトプットにあまり強い縛りはもうけない。つながりを発見してもらったり、個人のコミットメントにつなげてもらうことを大きな方針とし、進め方はテーマの企画者にできるだけ任せる。ただし、最初に自己紹介をしてもらうなど、簡単なガイドラインは作成する。
- ・ 各テーブルで、企画者が進行係や記録係を準備する。後日、話し合った内容についてメモを作成し、提出してもらう（記入フォーマットを作る）。

### 3. その他

- ・ 今年のびわコミ会議のテーマ名を、運営委員が各人最低1つは考え、6/30までに佐藤に提出する。佐藤でとりまとめ、追って委員で投票して決定する。
- ・ 日本環境教育学会での発表については、環境政策課にパネル展示を依頼する。
- ・ 環境省 GEOC の助成金は残念ながら落選した。
- ・ びわコミ会議のチラシに「2013 夏 おうみ節電アクションプロジェクトII クールシェア会場（協賛）」という文言を入れる。
- ・ 次回運営委員会は7/17（水）18:15～、県庁開催とする。テーブルテーマや企画者などについて議論を行う。

【当日のホワイトボード】

○ エントリー活動シート  
回収状況

○ 回収済

- ・ 守山ほとりの森資料館
- ・ 勝部自治会
- ・ 大川活用プロジェクト
- ・ エコチヤオ・自然山部会
- ・ エコロジマーケット 野洲の会
- ・ 家徳川流域観光船
- ・ 野洲市消費生活研究会
- ・ エコチヤオ・まぐろし部会
- ・ 琵琶湖センター
- ・ 地球研プロジェクト

○ 参加予定

- ・ 立命館 中山
- ・ 山内工科大学
- ・ 環境カウンセラー協会
- ・ 木ノ浜資源環境を守る会
- ・ 漁協 (玉津・小津)
- ・ 湖南流域環境保全協議会
- ・ 村田製作所
- ・ TCTC
- ・ オムロン
- ・ 環境フォーラム 湖泉
- ・ 近江八幡市
- ・ 伊吹川水田協議会
- ・ おうみ未来塾

○ エントリーシート優先?  
(活動シート) n

○ 湖北・湖西が手薄

- ・ 野島センター
- ・ 針江レゾナンスの里 など

○ エントリーシートのWeb掲載  
リスト化

○ 7月中旬にエントリーシート回収

○ Web化するときに個人情報の取り扱いに配慮

○ エントリーシート  
記入者の住所等消さり、最後にもっていく

○ 個人情報 → 団体で tel, mail 等について  
説明可否を逆式

○ 研究者用に「所属」「氏名」の補足を  
修正点

## 3回びわこミ

**AM 10:30 - 12:00**

この年  
MLF  
時間使

- 集めたシートのおひらめ
- ミットメントの報告 (会場から)
- パネル使った活動報告

**PM 13:00 - 16:30**

→ 休みに (PMのおひらめ)

「らびがりづくり」について

- 集団お見合い
- 自由集会 (参加者が企画)
- 「テーマ型」「この指とまれ」
- 目標はホスト(企画者)次第

応募用紙に記入できるように

「ラズル」

「看板」

- ハイブリッド
- 事前・自由企画テーマ (AMの6時が1)
- 自由企画テーマ (大6中2x2 = 10)
- 「まわりで」眺めてるのも、G移動もOK
- 2ターニング実施 (1hr x 2 + 休 + Share)

去年のTopic

- びわこ湖全体の状況の共有 (学研フォーラム)
- 学研行下からの報告

発表者のパネルは中に入れる

ターニング1 (1h)	ターニング1 (1h)
↓ Share (30m)	↓ 休 (模造紙ホワイトボード等に記入した内容をい)
↓ 休	↓
ターニング2 (1h)	ターニング2 (1h)
↓ Share (30m)	↓
	「感想発表」

「感想発表」

- 次の年につながる内容 → 個人名出したコミットメント

「ガイドは必要」

「簡単な」

16	17	18	19	22	23	24	25	26
1	0	3	4	2	0	3	3	1

T-2

- ・ つながろう!
- ・ 話そう
- ・ AM びわ湖この1年
- ・ 100団体の名称
- ・ M L F 100
- ・ O O O 48
- ・ NGBIO

つなごうびわ湖のWA

「今月中に仮前まで」

各人最低1つ

環境教育学会

- ・ 環境教育にたいして

Web

- ・ 毎日2-3%
- ① (修正) → Web上に
- ② (FAQ)
- ③ (お問い合わせ)

シート

- ・ 望月さんに集約

(環境ジム所経由は後で)

- ・ 企業団体
- ・ ローラー
- ・ ライオンス
- ・ GPN
- ・ 商工会

次回

(T-2 準備せよ)

- 以上 -